

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 10 月 18 日(2022.10.18)

【公開番号】特開 2021-83951(P2021-83951A)
【公開日】令和 3 年 6 月 3 日(2021.6.3)
【年通号数】公開・登録公報 2021-025
【出願番号】特願 2019-217045(P2019-217045)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 1 B

A 6 3 F 5/04 6 9 9

A 6 3 F 5/04 6 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 7 日(2022.10.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数種類の図柄を可変表示する複数の可変表示列を有する図柄表示手段を有し、全ての
前記可変表示列が停止したときの停止結果に応じて遊技用価値が付与される遊技機におい
て、

基板ケースに収納されて遊技機筐体内に配設される制御基板と、

前記制御基板の実装面に実装され、遊技の進行に関する制御を行う主制御チップと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記遊技用価値の量の管理に関わる制御を行う遊技
用価値量制御チップと、

30

前記制御基板の実装面に実装され、前記主制御チップと前記図柄表示手段との通信信号
が伝送される配線パターンが接続されるコネクタと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記主制御チップおよび前記遊技用価値量制御チッ
プのうちの少なくとも一方に接続されて、当該接続された前記主制御チップまたは / およ
び前記遊技用価値量制御チップのクロック信号を発生させる発振器と、

を備え、

前記主制御チップは、前記遊技用価値量制御チップから前記遊技用価値を受け取って遊
技を開始し、当該遊技の前記停止結果に基づいて付与される前記遊技用価値を前記遊技用
価値量制御チップに受け渡すものであり、前記主制御チップと前記遊技用価値量制御チッ
プとは、前記制御基板に形成された複数の接続配線パターンにより接続され、

40

前記制御基板は矩形状であり、

前記コネクタは、前記制御基板の 4 つの辺のうち、前記図柄表示手段に最も近い辺であ
る図柄近接辺側に実装され、

前記主制御チップおよび前記遊技用価値量制御チップそれぞれは、前記制御基板の 4 つ
の辺のうち、前記図柄近接辺に対向する辺である対向辺側に実装され、

前記発振器は、前記複数の接続配線パターンの形成領域よりも前記対向辺に近い位置に
実装されている

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

50

複数種類の図柄を可変表示する複数の可変表示列を有する図柄表示手段を有し、全ての前記可変表示列が停止したときの停止結果に応じて遊技用価値が付与される遊技機において、

基板ケースに収納されて遊技機筐体内に配設される制御基板と、

前記制御基板の実装面に実装され、遊技の進行に関する制御を行う主制御チップと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記遊技用価値の量の管理に関わる制御を行う遊技用価値量制御チップと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記主制御チップと前記図柄表示手段との通信信号が伝送される配線パターンが接続されるコネクタと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記主制御チップおよび前記遊技用価値量制御チップのうちの少なくとも一方に接続されて、当該接続された前記主制御チップまたは／および前記遊技用価値量制御チップのクロック信号を発生させる発振器と、

10

を備え、

前記主制御チップは、前記遊技用価値量制御チップから前記遊技用価値を受け取って遊技を開始し、当該遊技の前記停止結果に基づいて付与される前記遊技用価値を前記遊技用価値量制御チップに受け渡すものであり、前記主制御チップと前記遊技用価値量制御チップとは、前記制御基板に形成された複数の接続配線パターンにより接続され、

前記制御基板は矩形状であり、

前記遊技機は、前記遊技機筐体の内面において、前記制御基板を収納した状態の前記基板ケースを所定方向に旋回自在に支持する旋回軸部を備え、

20

前記遊技用価値量制御チップは、前記制御基板の前記実装面に対して平行な方向であって、前記旋回軸部の旋回軸に対して垂直な方向から見たときに、前記主制御チップと重複しない位置に配置されており、

前記主制御チップと前記遊技用価値量制御チップは、略同形状であり、

前記主制御チップおよび前記遊技用価値量制御チップが、前記旋回軸から略同じ距離だけ離れた位置に設置されている

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

複数種類の図柄を可変表示する複数の可変表示列を有する図柄表示手段を有し、全ての前記可変表示列が停止したときの停止結果に応じて遊技用価値が付与される遊技機において、

30

基板ケースに収納されて遊技機筐体内に配設される制御基板と、

前記制御基板の実装面に実装され、遊技の進行に関する制御を行う主制御チップと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記遊技用価値の量の管理に関わる制御を行う遊技用価値量制御チップと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記主制御チップと前記図柄表示手段との通信信号が伝送される配線パターンが接続されるコネクタと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記主制御チップおよび前記遊技用価値量制御チップのうちの少なくとも一方に接続されて、当該接続された前記主制御チップまたは／および前記遊技用価値量制御チップのクロック信号を発生させる発振器と、

40

を備え、

前記主制御チップは、前記遊技用価値量制御チップから前記遊技用価値を受け取って遊技を開始し、当該遊技の前記停止結果に基づいて付与される前記遊技用価値を前記遊技用価値量制御チップに受け渡すものであり、前記主制御チップと前記遊技用価値量制御チップとは、前記制御基板に形成された複数の接続配線パターンにより接続され、

前記制御基板は矩形状であり、

前記発振器は、前記主制御チップと前記遊技用価値量制御チップの両方に接続され、前記主制御チップと前記遊技用価値量制御チップに共用される

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

50

複数種類の図柄を可変表示する複数の可変表示列を有する図柄表示手段を有し、全ての
前記可変表示列が停止したときの停止結果に応じて遊技用価値が付与される遊技機におい
て、

基板ケースに収納されて遊技機筐体内に配設される制御基板と、

前記制御基板の実装面に実装され、遊技の進行に関する制御を行う主制御チップと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記遊技用価値の量の管理に関わる制御を行う遊技
用価値量制御チップと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記主制御チップと前記図柄表示手段との通信信号
が伝送される配線パターンが接続されるコネクタと、

前記制御基板の実装面に実装され、前記主制御チップおよび前記遊技用価値量制御チッ
プのうちの少なくとも一方に接続されて、当該接続された前記主制御チップまたは／およ
び前記遊技用価値量制御チップのクロック信号を発生させる発振器と、

を備え、

前記主制御チップは、前記遊技用価値量制御チップから前記遊技用価値を受け取って遊
技を開始し、当該遊技の前記停止結果に基づいて付与される前記遊技用価値を前記遊技用
価値量制御チップに受け渡すものであり、前記主制御チップと前記遊技用価値量制御チッ
プとは、前記制御基板に形成された複数の接続配線パターンにより接続され、

前記制御基板は矩形状であり、

前記複数の接続配線パターンで形成される複数の経路のうち、少なくとも前記遊技用価
値の受け取りまたは前記遊技用価値の受け渡しに用いられる前記接続配線パターンで形成
される経路には、当該経路に接続される前記主制御チップが備える端子、前記遊技用価値
量制御チップが備える端子、前記主制御チップと前記遊技用価値量制御チップとの間に配
設された中継用電子部品が備える送受信端子以外ではビア導体またはスルーホール導体を
設けない

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50